

# われもこう

題字 山下由香子さん



## 私が大切にしていること

理学療法士 寺脇佳代子

私は今、好きな仕事をさせてもらえる環境にとっても感謝しています。この仕事をしていく上で私自身が大切にしたいと思っていることが3つあります。

- 利用者さまの言葉に耳を傾ける
- できる限り全体像を捉える
- チームアプローチをする

これはいろいろな方との出会いにより教えて頂いたことです。

この仕事を目指そうと決めたのは高2の進路を決めるタイミングでした。最初はスポーツが好きで、学生時代に所属していた陸上部では、ケガをすることも多かったので、この理学療法士(physical therapist PT)という仕事に興味を持ちました。腰痛はどう治したら良いのか、このケガは冷やすのか温めるのかなど、自分で考えられるようになりたいと思ったのです。

就職先としては私の時は圧倒的に病院が

多い時代で、そこでの仕事は高齢者を対象にすることが多く、疾患は脳卒中や骨折の方が多かったです。また総合病院であったため、急性期、亜急性期、回復期、維持期(生活期)とみさせてもらえたのは幸運だったなと思います。

ある日、回復期の病院でリハビリをしていました。認知機能や視覚に障害がある患者さまでしたが、それでもしっかりと立位の取れる方であったので、手すりを使って立位や歩行のトレーニングを行っていた時です。入院病棟のスタッフさんから投げかけられた言葉に衝撃を受けました『その患者さんは認知症もあるし目も見えないから立たせるのは危ないよ』というお叱りに近い言葉でした。病棟のスタッフさんからすると24時間みてくれていて、転倒による骨折やケガが一番避けたいこととして考えている様子でした。経験の浅かった私は、何か言葉を返すこともできず黙って聞いて



ているしかできませんでした。少し経験をつんだ今なら、本人さまが自己決定できない場合、退院先の家族さまが決めることで、この方も在宅復帰が目標であったため、その事を伝えられたかもしれません。ただ、その時はやるせない思いに、どうしたら良いのか悩みました。その後、先輩の PT に相談をして、病棟とのすり合わせが欠けていたことに気づき、話し合いを持つことで同じ認識を持ってアプローチできるようになりました。その患者さまは在宅へ復帰できてほっとしたのを覚えています。この経験を通して、自分ができることを進めるためには、その方のバックグラウンドを理解し、その上で目標設定をして多職種のスタッフさん達とチームとなり情報を共有していく作業の大切さを学びました。またバックグラウンドを理解する作業は、リスク管理をしながら進める上でも重要であると思います。

別の場面では、訪問で週 2 回リハビリをしていたパーキンソン病の利用者さまがいました。奥さまと 2 人暮らし、ほとんど在宅で過ごされ外も歩けていました。その方の希望としては『自分の足で最後まで歩きたい』でした。私もできる限り歩行能力の維持に努めたいと思っていました。しかし、進行性の疾患のため、訪問するたびに自分でできることが減り、外では転倒するようになり、自宅内でもつまづく場面が増えていきました。奥さまも徐々に介護量が増え、本人さまももどかしい思いを抱えていました。何が自分にできるのだろうと、毎回考えさせられ、私 1 人ではしてあげれる事

も限界があると感じていたので、ケアマネさんと連絡を取り、その方が通うデイサービスを訪ねました。そこで介護士の方に相談をし、話を聞くことができました。コーヒーが好きな方で、デイサービスでコーヒーが提供される喫茶店まで歩いて行くそうですが、それを毎回楽しみにされているとのことでした。このことから、歩行を安全に続けられるよう、できる限りのことをしたいという思いを強くしました。またいつもニコニコしている奥さまからリハビリの後に『いつもありがとうございます』と声をかけて頂き、リハビリ自体が本人さまと奥さまの希望となり、相談できる相手となり少しでも不安を取り除く側面があるように感じました。

それぞれ色々な疾患や思いを抱えている中で、自分には何ができるだろうと感じることも多いのですが、利用者さまの言葉にできる限り寄り添い、その方に関わる皆さんと情報を共有して、できるなら同じ空間で話し合い、また共有する作業を続けていきたいなと思っています。それが実って『ありがとう』の言葉をもたらした時、本当に有難い仕事をさせてもらっているなと思うと同時に、チームの中で自分には何ができるのかを模索し続けなければと奮い立つ思いです。





# 社会福祉法人 高槻ライフケア協会 2020(令和2)年度 事業報告

## 1. 法人の主な取り組み

### (1) 収支改善の取り組み

2019年度は▲37,881千円と大変厳しい決算となりましたが、2020年度は各事業所の全ての職員の努力により5,380千円の黒字決算となりました。しかし同規模他法人と比べ常勤換算で、職員一人当たりの売上は法人全体で35%、各事業所の売上も30%~35%少ないことがわかりました。職員の給与改善と事業継続のためには他法人並みの収入確保に加え、サービスの向上、周辺の居宅介護支援事業所や病院のMSWへ認知度を高めなければなりません。また、北園町研修室とあすなろ2号館を家主に返却し支出削減を図りました。継続して収支改善を推し進めていきたいと考えます。



### (2) 評議員会正常化の問題

2020年8月30日に行われた評議員会における指摘事項については、高槻市に相談しながら、できることから誠実に対応してきました。また、高槻市の法人監査においても「評議員会の運営が停滞している状況が評議員会議事録から見受けられる。評議員は評議員会が円滑に運営されるよう、また、理事会が定めた議事の審議が適切になされるよう、職務にあたること」という指摘を受けました。今後、皆さまのお知恵を頂戴しながら、高槻市と顧問弁護士に相談し善処していきたいと思っております。

### (3) 新型コロナウイルス感染症対策の取り組み

当法人は昨年6月に新型コロナウイルス感染症対策本部を立ち上げ、暗中模索を繰り返しながら、厚生労働省の通達や全国の福祉事業所の実践を参考にし、感染予防に取り組んできました。現在、予定されていたワクチン接種日程が遅れ、感染者数の増加が顕著になっている状況ですので、今後、さらに対策本部を軸にした感染症対策を着実に取り組んでいきたいと考えています。

## 2. 法人本部

### (1) 評議員会の開催状況

第4回評議員会 6月13日 第5回評議員会 8月30日

### (2) 理事会の開催状況

第78回理事会書面評決 第79回理事会 5月20日 第80回理事会 8月6日  
第81回理事会 9月8日 第82回理事会 10月16日 第83回理事会 12月4日  
第84回理事会 2月13日 第85回理事会 3月24日



## ＜2020 年度決算報告書＞ 事業収支計算書



(単位：円)

| 収 入            |             | 支 出      |             |
|----------------|-------------|----------|-------------|
| 科 目            | 金 額         | 科 目      | 金 額         |
| 介護保険事業         | 183,278,895 | 人 件 費    | 255,147,368 |
| 障害福祉サービス       | 83,287,776  | 事 業 費    | 15,034,994  |
| 移 動 支 援        | 11,889,085  | 事 務 費    | 40,191,590  |
| 公 益 事 業        | 3,982,160   | 減価償却費    | 7,911,826   |
| 補 助 金          | 2,450,000   | 借入金利息    | 248,544     |
| 処遇改善加算(特定も含む)  | 33,023,522  | 当期活動収支差額 | 7,764,258   |
| 助成金            | 833,733     |          |             |
| 寄 附 金          | 2,229,000   |          |             |
| 国庫補助金等特別積立金取崩額 | 2,610,242   |          |             |
| 受取利息           | 1,817       |          |             |
| 雑 収 入          | 2,712,350   |          |             |
| 合 計            | 326,298,580 | 合 計      | 326,298,580 |

### 貸借対照表 2021年3月31日現在(単位：円)

| 資産の部          |                    | 負債の部                   |                          |
|---------------|--------------------|------------------------|--------------------------|
| <b>流動資産</b>   | 204,627,269        | <b>流動負債</b>            | 71,748,583               |
| 現 金           | 54,228             | 1 年以内返済予定設備資金借入金       | 2,136,000                |
| 普通預金          | 94,251,638         | 1 年以内返済予定長期運営資金借入金     | 5,184,000                |
| 定期預金          | 10,300,194         | 1 年以内返済予定役員等長期借入金      | 571,200                  |
| 未 収 金         | 50,406,527         | 未 払 金                  | 62,153,726               |
| 立 替 金         | 49,574,252         | 預 り 金                  | 1,044,974                |
| 前 払 金         | 40,430             | 仮 受 金                  | 120,233                  |
|               |                    | 前 受 金                  | 538,450                  |
|               |                    | <b>固定負債</b>            | <b>59,991,200</b>        |
|               |                    | 設備資金借入金                | 11,748,000               |
|               |                    | 長期運営資金借入金              | 47,672,000               |
|               |                    | 役員等長期借入金               | 571,200                  |
| <b>固定資産</b>   | <b>171,548,316</b> | <b>負債の合計</b>           | <b>131,739,783</b>       |
| 基本財産          | 156,696,274        | <b>純資産の部</b>           |                          |
| 土 地           | 101,796,936        | 基本金                    | 10,000,000               |
| 建 物           | 54,899,338         | 基 本 金                  | 10,000,000               |
| その他の固定資産      | 14,852,042         | 国庫補助金等特別積立金            | 29,930,515               |
| 建 物           | 8,864,543          | 次期繰越活動収支差額             | 204,505,287              |
| 車輛運搬具         | 2,664,866          | 次期繰越活動収支差額(うち当期活動収支差額) | 204,505,287<br>8,149,166 |
| 器具及び備品        | 553,833            |                        |                          |
| 権 利           | 2,765,800          | <b>純資産の部合計</b>         | <b>244,435,802</b>       |
| 投資有価証券        | 3,000              |                        |                          |
| <b>資産の部合計</b> | <b>376,175,585</b> | <b>負債及び純資産の部合計</b>     | <b>376,175,585</b>       |



●社会福祉法人

サービス提供実績報告

| 《訪問介護》 | 2021年3月～5月  |
|--------|-------------|
| 利用件数   | 3,214 件     |
| 利用時間   | 2,320.27 時間 |
| 生活援助   | 923.96 時間   |
| 身体介護   | 1,396.31 時間 |

| 2020年度合計    |
|-------------|
| 11,388 件    |
| 8,595.55 時間 |
| 3,091.23 時間 |
| 5,504.32 時間 |

| 《介護予防訪問介護》 | 2021年3月～5月 |
|------------|------------|
| 利用件数       | 716 件      |
| 利用時間       | 635.33 時間  |

|             |
|-------------|
| 2,786 件     |
| 2,503.92 時間 |

| 《障害福祉・居宅介護》 | 2021年3月～5月  |
|-------------|-------------|
| 利用件数        | 3,173 件     |
| 利用時間        | 3,225.25 時間 |
| 家事援助        | 1,549.50 時間 |
| 身体介護        | 1,420.50 時間 |
| 通院介助        | 255.25 時間   |

| 2020年度合計     |
|--------------|
| 11,484 件     |
| 11,435.35 時間 |
| 5,432.35 時間  |
| 5,316.50 時間  |
| 686.50 時間    |

| 《同行援護》 | 2021年3月～5月  |
|--------|-------------|
| 利用件数   | 475 件       |
| 利用時間   | 1,162.75 時間 |

| 2020年度合計    |
|-------------|
| 1,415 件     |
| 3,757.00 時間 |

| 《重度訪問介護》 | 2021年3月～5月 |
|----------|------------|
| 利用件数     | 96 件       |
| 利用時間     | 182.25 時間  |

| 2020年度合計  |
|-----------|
| 416 件     |
| 764.50 時間 |

| 《移動支援》 | 2021年3月～5月  |
|--------|-------------|
| 利用件数   | 618 件       |
| 利用時間   | 1,162.00 時間 |

| 2020年度合計   |
|------------|
| 2,097 件    |
| 4,673.5 時間 |

| 《ケアワーカー派遣サービス》 | 2021年3月～5月 |
|----------------|------------|
| 利用件数           | 256 件      |
| 利用時間           | 219.5 時間   |
| 家事援助           | 180.0 時間   |
| 身辺ケア           | 39.0 時間    |
| 社会的援助          | 0.5 時間     |

| 2020年度合計 |
|----------|
| 1,075 件  |
| 955.0 時間 |
| 795.5 時間 |
| 136.5 時間 |
| 23.0 時間  |

| ●NPO法人《福祉移送サービス》 | 2021年3月～5月 |
|------------------|------------|
| 利用件数             | 21 件       |
| 利用時間             | 679 分      |
| 利用距離             | 251.5 km   |

| 2020年度合計 |
|----------|
| 85 件     |
| 2,444 分  |
| 999.0 km |



## 小規模多機能型居宅介護 あすなろ



桜の季節があつという間に過ぎ暖かくなった頃です。新型コロナウイルスの影響で天気が良くても散歩に出られず、皆さんはあすなろの大きな窓から外を眺めておられます。まだ寒い日もある中、1時間に一度の換気は皆さんには恐怖の時間…。

「寒い！」「閉めて！」と声があがることが多いですが、窓を開けて聞こえてくるのはウグイスの鳴き声。寒いと思いながらも窓を

開けて聞こえる外の音は、緑の多いあすなろらしく室内からでも季節を感じられる瞬間です。

「ウグイス鳴いてる！」「ほんまや。どこにいてるんやろー。」「春やねえ。」とウグイスを探そうとする姿があり、春を感じるひとときでした。“早く安心して散歩に出かけられる日が来てほしい”と願うばかりです。



訪問介護



私が訪問させていただいている利用者さんに、視覚障害のある80歳代のSさんがいらっしゃいます。とてもお話好きで、いつもいろいろな話をして下さる面白い方です。Sさんの最近の夢は、スマホを持つことだそうです。私がスマホを使いこなすと、いつも「凄い！」と褒めて下さいます。そして「こんなことはできるのですか？」と、ご自分がわからないことを質問されます。ご自分の孫より歳が下の私

に、わからない事を迷うことなく「教えて。」と聞くことができるのは、なかなか他の人はできない、凄いことだと思います。介護の仕事始めて3年近くになります。いつまでも初心を忘れず、謙虚に。歳をとってもSさんのように素直な姿勢で利用者さんに寄り添えるよう精進したいと思います。(N)

### 生活介護事業・日中一時支援事業 休止のお知らせ



高槻市富田町4丁目で運営してまいりました、くらし創造の家 朋(とも)1Fの生活介護事業・日中一時支援事業は6月30日をもって休止することになりました。長年ご利用いただきました利用者様には、大変ご迷惑をおかけすることになり申し訳ございません。現在、新しい場所での生活介護事業・日中一時支援事業を展開すべく検討に入っております。新天地での事業再開の目途が立ちましたら、ご案内をいたします。なにとぞご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。



## くらし創造の家 朋(とも)

### 小規模多機能型居宅介護

春は出会いの季節。朋にも新しい出会いがあり、新しいスタッフが三人仲間に入りました。

そのうち一人は 18 歳。いつも明るく、話しの聞き上手な I さんに「いくつに見える？」と尋ねると「うーん。分からへんなー。いくつやろ。」と首をかしげています。「18 歳やで。」「ええー！18 歳！？若いなー。私もそんな時あったのかな。もう忘れたわー！」とみんなで大笑い。その話を聞いていたいつも元気な N さんが「あんたいくつや？」と私に聞くので「20 歳♡」と答えると「ふっ。」と鼻で笑われま

した。「うそうそ！32 歳よー。」と答えると、「結構いってんねんな！」と真顔で言われ少しショックを受けたのでした。

新しい利用者さんも数名増えました。いつも明るく元気な H さん。朝から大きな声で「おはよう！」と挨拶していただきます。歩行器を使用されていますが早い早い！スタッフが追いつけないスピードで行ってしまいます。「待ってー、ゆっくりでお願いします。」と言うと「私なんでも早いねん！ごめんなー！」と素早く行ってしまう元気な H さんです。



## くらし創造の家 朋(とも)

### 生活介護

生活介護が 6 月 30 日で休止となり、6 月から他の事業所に行かれる方もおられます。そんな方のため 5 月末の終わりの会の時間に、去年のリモートコンサートで歌ったみんなの思い出の曲「勇気 100%」を歌いました。「まだ涙だけで終わる時じゃないだろ そうさ 100%勇気もう振り向いちゃいけない ぼくたちはぼくたちらしく どこまでも駆けていくのさ たとえさみすぎる夜が来たって新しい朝かならず来るさ そうさ 100%勇気もう頑張るしかないさ この世

界中の元気抱きしめながら そうさ 100% 勇気もうやるさしかないさ 僕たちが持てる輝き永遠に忘れないでね」

(勇気 100%より抜粋)

また、お目にかかれる日までお元気で！



みんなで作ったリメイク缶





## ♠ おいしいもの揃いです！ぜひご注文下さい！



✧ 荻わかめ佃煮  
130g 300円



✧ たこ飯の素  
2合用 450円



✧ 塩わかめ  
130g 300円



✧ コーヒー(豆、挽)  
500g 860円

## ♥ ご協力に感謝します (敬称略・順不同) 2021年3月16日～6月22日

### <社会福祉法人>

□ 寄附金 累計 942,000円

楡上利男、高槻ライフケア協会後援会、植田旬子、北島正親、中村恵美。

□ 寄 贈 野田弥鶴、毛戸裕子、深尾政子。

### <NPO法人>

□ 後援会費 累計 12,000円 三次弘子、乾千鶴子、矢倉里美、松井克己。

□ 寄附金 累計 1,220円 深尾政子。

\*NPO 法人高槻ライフケア協会が運営してまいりました、福祉移送サービスは2021年5月をもって終了いたしました。長年のご利用、ありがとうございました。

## ✍ 編集後記



5歳の息子と夜自転車に乗っていると空を見て息子が「ママ、お月様がついてくるよー。」と。そのまま自転車をこいでいると、また息子が「お月さんずっとついてくるねー。ママ見てー！なんですか？僕の事好きなんかな？」と

言うので「好きなんちゃう？やっぴとついでくるやん。」「ほんまや！ずっと一緒やねー！でも、もう家やから帰るわ！バイバーイ。」とお月さんと話していました。そんな子どもらしい発言に私がほっこりした一日でした。(H)

社会福祉法人高槻ライフケア協会 特定非営利活動法人高槻ライフケア協会

〒569-0806 高槻市明田町5番7号 TEL(072)683-4945 <http://tlca.info/>